

## 研究実施のお知らせ

研究課題名：消化器内視鏡に関連した偶発症の全国調査

研究期間：2021年6月21日～2021年12月31日

仙台市立病院では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成29年5月30日施行）に基づき、匿名化された情報（診療録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

### 【研究の対象となる方】

2018年6月～2021年6月に当院で消化器内視鏡検査・治療を受けられた方

### 【研究の目的と意義】

消化器内視鏡の検査・治療に関わる偶発症の実態を明らかにすることを目的に、検査・治療件数と偶発症発生数、および調査期間から遡って3年以内に起こった重症事例に関して調査をおこないます。

同調査は日本消化器内視鏡学会医療安全委員会が行う研究であり、指導施設である当院も共同研究として調査に参加協力するものです。

### 【研究の方法】

2021年6月21日から2021年6月27日の7日間に行われた消化器内視鏡の検査・治療件数とそれらに関わる偶発症の件数を調査します。さらに偶発症が発生した患者さんについては、下記の事項等について調査・報告します。

### 【研究に用いる試料・情報の種類】

偶発症が発生した患者さんについては、年齢・性別・偶発症の種類・その後の処置の種類・転機等の調査を行います。

個人情報、個人が特定されないよう匿名のデータ処理を行い管理・報告します。

さらに過去3年間の重症偶発症事例の調査のために、同様な調査を行います。

### 【研究の実施体制】

この研究は、日本消化器内視鏡学会医療安全委員会が行う研究で、多施設共同研究として以下の共同研究機関で実施されます。

研究代表者：

日本消化器内視鏡学会 医療安全委員会 担当理事 入澤篤志

獨協医科大学医学部 内科学（消化器）講座 主任教授

研究参加施設

日本消化器内視鏡学会 指導施設 1384 施設

データ登録・管理

浜松医科大学臨床研究センター 古田隆久

### 【お問い合わせ先】

この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用い

たしません。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合などは、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先までお問い合わせ下さい。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

仙台市立病院 消化器内科

科部長 菊地 達也 （当院の研究責任者）

仙台市太白区あすと長町一丁目 1 番 1 号

電話：022-308-7111（代表）